

第1回客船研究会 当日スケジュール

客船産業を中核とした第3の海事クラスターの創生!!

日本のクルーズ客船建造復活を目指して!! (LNGタンカーの5倍の高船価商船の建造)

日本の造船業を儲かる産業に再生!! (高い生産性を生かして高付加価値船の建造へ)

日時: 2026年3月20日(金、祝日) 12:00-18:00

場所: 梅田レンタルスペース会議室 (定員70名)

大阪市北区堂山町1-5 三共梅田ビル B1F

地図URL <https://goo.gl/maps/G7uhafeGYAJ2>

スケジュール

12:00-12:10 研究会会長挨拶(片山徹)

12:10-12:20 1. 本研究会設立趣旨説明(池田良穂)

12:20-13:00

2. 世界のクルーズ客船の現状分析

大阪府立大学名誉教授 池田良穂

13:00-13:40

3. 欧州のクルーズ客船建造を中核とする造船業の現状

大阪公立大学教授 片山 徹

13:40-14:20

4. 商船三井クルーズ 船隊更新の歴史と計画(新造、買船、船籍を分けるもの)

(株)商船三井ウェルビーイングライフ事業部アドバイザー 山口直彦

14:20-14:30

休憩

14:30-15:00

5. 客船の安全性規則の動向

大阪大学名誉教授 梅田直哉

15:00-15:40

6. 世界のフェリーの現状分析(1) -ROPAX、クルーズフェリー、小型フェリー

池田良穂

7. 世界のフェリーの現状分析(2) -高速カーフェリー、高速純客船-

片山 徹

15:40-16:20

8. 国内フェリーの現状と技術

臼杵造船所 執行役員設計部長 村山和宏

16:20-17:00

9. 客船の内装デザインと設計・施工の実績紹介と、その経験を通じて見えた今後の課題

長崎船舶装備 設計部長 宮脇幹一

17:00-17:20

10. 客船・旅客フェリーにおけるサインの事

+ability (スタビリティ) 株式会社代表取締役(サインデザイナー) 保科真一

17:20-18:00

ディスカッション; 近未来のクルーズ&フェリービジネスは?

(1) ゼロエミッション対応でのクルーズ客船シェア拡大策

梅田直哉

(2) 船主(発注者)の立場からなぜ日本のヤードやデザイン会社に発注しにくいのか

山口直彦

(3) 全講演者から一言

(4) 会場からの質疑